

## 遠藤アンナ(安菜)さん

(フィリピン出身)



来日15年目。働く若者が集うヤングカレッジ(NPO活動)にヤングにかかわって3年目。理事を務める。日本国籍も取得。

### (1)ヤングカレッジに参加したきっかけは何ですか

もともとボランティア活動に興味があり、活動を通じて日本の文化や心を知りたかったんです。今は講座で英会話を受講生に教え、また市立商業高校でも教えています。

### (2)ヤングカレッジとはどんな活動ですか

(2-1)教養と人格の向上、3つのポイントを基本目的として活動しています。

現在、318人が21教室で受講しています。活動場所は主に静岡市立清水中央公民館や船越公民館です。当法人の趣旨に賛同していただいた講師陣が教養はもとより、人格面においてもやさしく指導いたします。公民館を無料で利用させて頂き、役員もボランティアなので、驚くほど安い受講料で運営できます。

### (2-2)交流とのふれ合い

若者社会をめぐる議論の中で必ず取り上げられるものは、他人との交流やふれ合いの場が少なくなっているということです。ヤングカレッジでは教養講座以上に様々な事業を行い、その活動を通じて青年同士の交流は勿論、世代間交流、地域交流、国際交流など、各種交流とふれ合いの場を創出します。市民がネットワークを広げ、地域の中で助け合い、支えあう環境をつくり出すことが出来れば、犯罪防止や少子高齢化対策にもなり、明るい街づくりにも貢献することができます。

### (2-3)リーダー育成

静岡は自治体活動や公民館活動が全国でも盛んな地域として知られていますが、年輩の方々中心の活動が主で、若者の活動は年々減少しています。そのことを憂う市民が結集し、この法人を立ち上げました。次代を担う若者がヤングカレッジの様々な事業を企画、運営し、自信と経験を深めながら、リーダー性を養います。また、家庭・地位・企業においても帰属意識を高め、やがて静岡の町づくりにも貢献する。そんな人材育成を目指します。将来の目標は国籍を超えた活動に拡大したいと考えています。

### (3)日本人に望むことは何ですか?

我々外国人を温かく見守って欲しいこと。古い物(行事も含めて)を大切にしたいこと。例えば、正月行事などは日本にしかない独特の伝統行事ですから、これからの若者にもしっかりと理解して貰い、継いでほしいですね。

それから、ボランティア活動していると思うことですが、皆さんは活動への関心は高い。ただ、実際に行動するキッカケが無いだけ。ですから、私はそういう人(日本人)を見つけて、後押し出来れば良いと考えています。一人の力は微々たるものでも、組織になれば大きな力になりますから。

あきらめずには是非がんばってほしいですね。

記 編集ボランティア 新井 剛